



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和64年

No.678

わたくたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
 昨年は市民各位のご協力のもと、幾多の困難をのりこえて所期の成果をみるこゝろができましたことを心より感謝申し上げます。
 お陰をもちまして、念願の「五所川原小学校校舎」「五所川原第三中学校体育

めざして への飛躍を

り着実な前進を見ることができました。
 今年は、これらをふまえ、二十一世紀をめざして、「新生五所川原」の飛躍の年となすべく決意を新たにしております。
 当市を拠点とする西北津軽および津軽半島の振興を図るためには、交通体系および都市環境の整備が急務であります。
 着々と建設が進められてきました五所川原大橋はいよいよ本年九月供用開始の

市長 森田 稔夫

館」の落成、待望の「市民プール」の完成、「長橋地区農産物加工センター」の着工、五所川原産業物産展、津軽半島祭の成功などにより

ことから、五所川原・鶴田バイパスの着工を国・県に強く要請いたしたいと存じます。
 第四次全国総合開発計画に組み込まれた、津軽自動車道(青森・五所川原・鯉ヶ沢間、四十キロメートル)につきましては、昨年七月津軽自動車道建設促進期成同盟会の結成をみたところでありますが、この道路の早期実現こそは、二十一世紀の郷土の命運を切り拓くものとうけとめ全力をあげ

見通してあります。また、新津軽大橋も年内完成の予定であります。同時に都市計画街路事業の姥泡・田川線、田川・三ツ屋線、漆川・岩木町線の整備促進により、懸案の市街地交通渋滞の解消、一方通行の解除を図りたいと存じます。さらに、このたび国道三三九号が津軽半島振興計画における「半島地域を循環する主要な道路」に指定をうけた

的発展が可能となりました。現在、市の誘致企業は十一社を数えるに至っておりますが引き続き積極的に企業誘致に努力を傾注する決意であります。
 昨年の異常低温により農作物に多大の被害をこうむりましたが被災農家の皆様



産業であり、農業を取り巻く厳しい環境の中で米とりんごを守りつつ、あわせて野菜、花卉、畜産の振興を図らなければなりません。また、米については、消費者ニーズにこたえて、今年は一挙に「あきひかり」から「むつほまれ」に品種更新を進める所存であります。企業誘致とともに地場産業の振興育成を急がなければなりません。既に稼働中の毘沙門、梅沢、俵元、小曲、三好の各農産物加工センターに引き続き、本年三月には、長橋地区農産物加工センターが完成の予定であり、さらに全地区への加工センターの建設を急ぎ、農家所得の向上、出稼き解消に努める所存であります。来たるべき二十一世紀に

取り組んでまいる決意であります。
 産業・経済の振興は活力あるまちづくりの根幹をなすものであります。
 当市は、青森職業訓練短期大学校に情報システム科が増設され、西北五唯一の工業団地である漆川工業団地に本年四月から工業用水が供給されるなど、青森テクノポリスおよび半島振興の地域指定のもとに、本格
 おいても、当市が西北津軽および津軽半島の経済の中心としての地位を不動のものとするため、商業近代化を積極的に押し進める所存であります。このため、現在検討が進められている駅前再開発のプロジェクトチームをバックアップし、その核となる国鉄余剰地を二年内に取得する決意であります。
 富士見団地建設事業は、昨年の第一棟(十八戸)完成に引き続き、二棟目(十八戸)・三棟目(二十四戸)に着手し、昭和七十年代までに十三棟(二百八十六戸)の完成を目指し急ピッチで進めております。
 国営平川幹線水路完成後の市街地を貫流する用水路の整備活用は都市環境、防

21世紀を 新生五所川原

災上緊急の課題であります
が、本年より公共下水道
水渠整備事業に着手する予
定であります。

教育、文化、福祉の振興
こそはまちづくりの究極の
目標であります。人づく
りなくして二十一世紀を展
望することはできません。
五所川原小学校の体育館を
建設し、南小学校の新築な
ど学校整備五ヶ年計画に鋭
意努力を傾注する所存であ

ります。また老朽化著しい
県立東高校新築に向け運動
を強化してまいりたいと存
じます。

昨年関係機関のご尽力に
よりシルバー人材センター
の設立をみたところであり
ますが、今後は技能習得の
ため研修会等を開催すると
ともに、就労率の向上をパ
ックアップしてまいる所存
であります。さらに福祉基
金の活用等によるボラント

ピア事業の推進を図ってま
いりたいと存じております。
また、行政改革の一環と
して本年四月には財団法人
五所川原市教育・文化・体
育施設管理公社を設立し、
図書館、歴史民俗資料館、
市民文化会館、市民体育館、
市民プール、三道会館等の

諸施設の管理を委ね、民間
活力の効果的な導入を図る
とともに、経費の大幅な節
減に努める所存であります。

このように、西北津軽お
よび津軽半島の拠点都市と
してかつてない機運にみち
ている今日、市民各界各層
のご意見を反映させ二十一
世紀に向つての「新五所川
原市総合計画」の策定を進
めているところであります。

現実はおも厳しいものが
ありますが不撓不屈の五所
川原魂をもってこれにあた
るとき必ずや道が拓かれる
ことと確信してやみません。

市政はあくまでも市民の
ものであります。「奉仕と
信頼の市政」をモットーにひ
たすら五万市民の幸せのた
めに頑張る決意であります。
今年には繁栄を約束する巳
(蛇)年であります。

年頭にあたり市民各位の
ご健勝、ご活躍を心よりお
祈り申しあげるとともに市
政に対して変らぬご支援ご
協力をお願い申しあげまし
てごあいさついたします。

市民の皆さん、明けまし
ておめでとーございます。

ここに希望の新春を迎え
るにあたり、皆さまのご清
福とご繁栄を心からお祈り
いたします。
議会は平素から市民の皆
さまよりいろいろと批判を



市議会議長

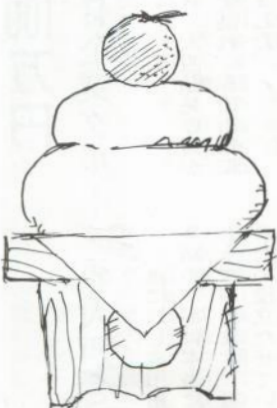
川浪重次郎

決を図ることは直接市政を
担当するわれわれに課せら
れた責務であり国及び県の
施策と相まって市政の範
囲内において最大の効果が
あがるように努力する覚悟
であります。
幸い本市の懸案事項であ

軽半島地域が二十一世紀に
向け飛躍的發展を可能とす
る起爆剤として、その早期
建設について、全力をあげ
て運動を展開してまいる決
意であります。
市民待望の五所川原大橋
の竣工、さらに六十五年度

完成予定の新津軽大橋、国
道の整備が進行しつつあり
ますことは誠に同慶に堪
えません。
働く場所を確保し、所得
水準の向上を図り、出稼ぎ
解消の悲願を達成するため
には農工併進策を強化し、
企業誘致、地場産業の振興
を一層推進してまいりたい
と存じます。

昭和六十四年こそは、市
の躍進の年として市政全般
にわたり内容充実のため最
大の努力を傾注する所存で
あります。なにとぞ倍旧の
ご指導とご鞭撻をお願い申
しあげます。
年頭にあたり、いささか
の所感をのべてご挨拶とい
たします。



無事故の誓い新たに

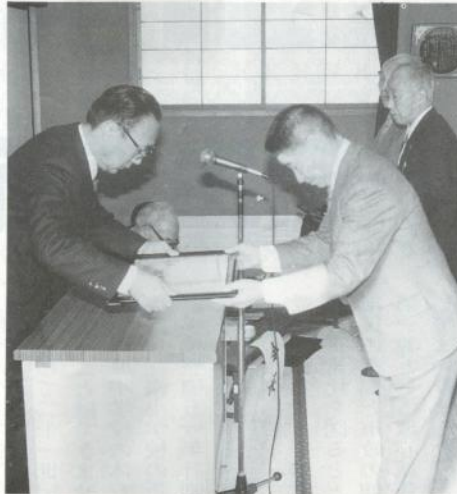
老人交通安全対策協議会開く

市老人クラブ連合会(山形四郎会長)では十二月十四日、市老人福祉センターで「市老連交通安全対策協議会」を開催、市内の老人クラブ会員ら関係者約百人が出席しました。

この協議会は、高齢者の交通安全思想の普及徹底と

交通事故防止を図ることを目的に開いているものです。開会式では、高橋光廣福祉事務所長が「交通安全思想をよく理解され、それを実践して事故防止にご協力ください」と森田市長のメッセージを代読しました。引き続き、交通関係の映画の上映と、佐々木重喜五所川原警察署交通係長が、高齢者の交通事故が最近増えている状況を説明、老人クラブの皆さんに事故の恐ろしさを訴えました。

またこの日は、「昭和六十二年度老人クラブ対抗交通安全無事故コンクール優良団体」の表彰が行われました。



老人クラブ対抗交通安全無事故コンクール優良団体表彰式

優良団体として表彰を受けた団体は次のとおりです。

旭老会(旭町)、柏生会(柏原町)、幾朗会(幾島町)、永楽会(川端町)、長寿会(水野尾)、第一寿会、第二寿会(以上高野)、鶴寿会(上・下鶴ヶ岡)、長生会(杉派立)、松鶴会(松島町)

消防団出初式は1月5日に

▽時間 午前十時
▽場所 元町(専照電気店前付近)

※お問い合わせは消防本部(033)256-99番へどうぞ

社会福祉にと100万円

朝日企業グループの大西さん



森田市長(右)に手渡される大西専務(左)

朝日企業グループ(大西世鍋会長)では十二月二十一日、社会福祉に役立ててくださると百万円を寄付し

ました。この日、大西弘晃専務が市役所を訪れ、森田市長に手渡しました。

これに対し森田市長は「多額のご寄付本当にありがとうございます。社会福祉のため役立たせていただきませう」とお礼を述べました。同グループでは、昨年創業三十五周年及び五所川原店開店三十周年を記念しての高額(百万円)の寄付に続いて行われたもので、関係者から大変感謝されています。

市では、この寄付を市社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。

社会福祉にと9万円余

NTT五所川原電報電話局



奈ん裕さん(右)に手渡される山平局長(中央)と藤裕さん(左)

NTT五所川原電報電話局(奈良助信局長)では十二月十九日、社会福祉協議会を訪れ、社会福祉に役立ててくださると九万一千八百四十二円を寄付、平山誠敏同協議会長に手渡しました。

これは、同局が十二月四日に開催した「歳末助け合いチャリティバザー」の益金を寄付したものです。この寄付に対し平山会長は「ご好意ありがとうございます。社会福祉のため十分役立たせていただきませう」とお礼を述べました。同協議会では、この寄付を福祉基金に預託しました。

交通事故防止活動で表彰

小曲の長沢さん

去る十二月十三日、東京の歌舞伎座で開催された「第十五回交通安全母親全国大会」で長沢京子さん(市小曲)が(社)全国交通安全

母の会連合会から表彰されました。これは、長沢さんが五所川原市交通安全母の会連合会長として永年にわたり交



森田市長(右)に受賞を報告する長沢さん(左)

通事故防止活動に参加し、母親の立場から献身的に尽くされた功績が認められ今回の受賞となったもので、西北五地方では初めての受賞となります。

長沢さんは十二月十六日、市役所を訪れ森田市長に受賞を伝えました。

これに対し森田市長は「受賞本当におめでとうございます。これからも交通事故防止にご尽力くださるようお願いいたします」と称えました。

明るい街づくりにと街路灯5基

東北電力グループ

東北電力グループでは十二月十四日、藤村義男東北電力(株)五所川原営業所長と林崎一東北電気工事(株)五所川原営業所工事を訪れ、明るい街づくりに役立ててくださると「街路灯」5基を寄贈、目録を森田市長に手渡しました。

森田市長(右)に目録を手渡す藤村所長(中央)と林崎工事課長(左)

森田市長はこの寄贈に対し「ご大変感謝いたします。街路灯の設置は市民会議でも大変要望が多い。十分役立たせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

社会福祉にと14万円余

津軽信金昭和パール会

津軽信用金庫五所川原支店の昭和パール会(菊池祥

一会長)では十二月十二日、市役所を訪れ社会福祉に役

立ててください

いと十四万一千七百二十円を寄付、森田市長に手渡しました。

このお金は、同会が去る七月二十九日に開いた夏休み家族音楽会チャリティと十一月十二日に開いた家族同



森田市長(右)に手渡される菊池会長(左)と森村健一さん(左から2人目)、藤田昭三支店長(中央)、坂本憲昭さん(右から2人目)

伴忘年パーティで参加者からの募金を寄付したものです。

この寄付に対し森田市長は「ご留意ありがとうございます。社会福祉に役立させていただきます」とお礼を述べました。

同会からの寄付は今回で十五回目となり、関係者から大変感謝されています。

社会福祉に

ご寄付ありがとうございます

○五所川原ライオンズクラブ(藤田久代表) 十万円

―社会奉仕事業の一環、五年連続七回目。

○五所川原商業高等学校一万五千七百五十七円―学

校祭の益金。

○県庁生協五所川原支店(平山勝彦代表) 三万円―お祭り広場で行った売り

出しの益金。

○栄地区住民協議会一万五千円―会員からの善意。

○茶道遠州会津軽西海支部(菊池宗雲代表) 五万三千八百五十円―チャリティ茶会の益金。

○林精肉店(林浩一代表) 五千円―善意として。

○五所川原幼稚園父母の会

(安斉郁子代表) 二万一千八十円―会員からの善意。

○五所川原朝市の会(村本廣志代表) 四万五千四百十円―会員からの善意。

○佐々木彦太郎氏(本町) 三十万円―先に亡くなったご母堂ソノ殿に供えられた香典の一部。



冬期間の生活関連道路確保についてのお願い

市では、今冬の除雪及び排雪に備え、去る12月20日に、五所川原市除排雪対策本部を設置し通勤通学等の生活関連道路 259 キロメートルの確保に全力をあげることにしています。ついては、次のことについてご協力くださるようお願いいたします。

1. 屋根雪等について

屋根雪や屋敷内の雪は、道路に出さないでください。

2. 歩道の雪について

歩道の雪は、道路に出さず車道の路肩に積み上げてください。

3. 路上駐車について

路上駐車は、作業上支障がありますので駐車禁止区域は勿論、それ以外の区域であっても駐車しないでください。

4. 路上の鉄板等について

路上にある車両乗り上げ鉄板及び自動販売機等は、除雪車両が激突し事故発生の原因と

なりますので、冬期間は撤去または移動してください。

5. 危険箇所について

物損事故を未然に防止するため、危険箇所には標識等を設置してください。

6. ゴミ処理について

ゴミは、汚染と美観をそこねる原因となりますから、指定の日時、場所を守って捨ててください。

7. 除雪車両への接近について

除排雪作業中の車両に近寄ると作業能率が低下します。また、巻き込まれるおそれがあり危険ですから絶対近寄らないでください。

市除排雪対策本部

☎354321・4322番

(広田字柳沼3~1)

雪による事故をなくそう

(五所川原警察署)

※ 軒下は歩かないようにしましょう。



※ 屋根の雪降ろしをするときは、すべて転落したりしないよう、必ず命綱をつけましょう。

※ 屋根雪を竿やスコップで下からつづくのはやめましょう。



※ 雪道はすべります。ころんで怪我などしないよう、足元には充分気をつけましょう。



飲酒運転追放など重点に

年末年始の交通安全運動実施中

(~1月5日)

年末年始は無事故で笑顔—交通安全は家庭から

新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
いま自費出版が面白い	萩原 裕雄	絵本という宝物	正置 友子
東奥日報百年史	東奥日报社	日本文芸鑑賞事典	ぎょうせい編
西浜往来	桜井 冬樹	神話世界の太宰治	長部日出雄
日本史の中の女性	松本 清張	イキのいい奴	寺内 小春
愛は時代を越えて	加藤シヅエ	霧の視界	一戸 冬彦
若者たちの中国	山本 茂	原っぱ	池波正太郎
死と老いと生への道	日野原重明	もうひとりのわたし	岸田今日子
ジンギスカンの謎	川崎淳之助	でんぐり侍	小松 重男
政 党	岡沢 憲英	馬上異才	篠田 達明
新しい養子法	細川 清	不機嫌な恋人	田辺 聖子
秋霜烈日	伊藤 栄樹	戦国武田の女たち	中津 敷子
日本文明77の鍵	梅棹 忠夫	二人阿国	皆川 博子
ガンを告げる	加藤 一郎	ミステリー同好会殺人事件	山村 正夫
脳死論	鷲田小弥太	味に想う	角田 房子
未来をひらく超電導	北田 正弘	評伝緒方竹虎	三好 徹
童歌を訪ねて	太田信一郎	津軽殺人事件	内田 康夫
プロ野球回想録	下田 武三	幻の翼	逢坂 剛
溪流道具づくし	開高 健	復讐の白き荒野	笠井 潔
美しい日本語で話しましょう	石井 澄雄	白の霊異記	紀和 鏡

農家のみなさん

農業委員選挙人名簿登載 申請書の提出をお忘れなく

選挙人名簿登載有資格者は、1月10日までに申請書に記入のうえ、行政連絡員または農業委員会事務局へ提出してください。

詳しくは、市広報No.677号(12月15日号)をごらんください。

看護職員募集

—西北中央病院—

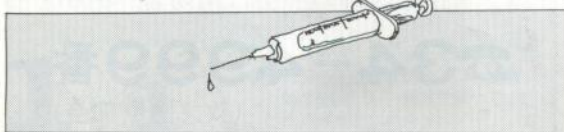
▷募集人員 若干名

▷応募資格 昭和34年4月2日以降に生まれ、助産婦、看護婦(士)免許のある人または昭和64年3月末までに養成機関卒業見込みの人。

▷応募締切 1月22日(日)

▷試験日 2月5日(日)

詳しいことは、市立西北中央病院・管理課庶務係(☎☎3111番内線279番)へお問い合わせください。



冬・フェスティバル (第19回五所川原雪まつり) 参加者募集

月 日	時 間	場 所	行 事
2月10日 (金)	18:00~	市役所前 お祭り広場	前夜祭(のれそ れ爆発フェステ ィバル)
2月11日 (土)	10:00~	市役所 お祭り広場	ズグリ回し大会
	11:00~		雪上親子綱引き 大会
2月12日 (日)	13:00~	市民文化会館 大ホール	雪上カルタ大会
	9:30~		歌謡・民謡・民 謡手踊りコンク ール
2月19日 (日)	9:30~	藻川地区	第3回津軽タコ あげ五所川原大 会(協賛行事)

※期間中 雪の大型スベリ台設置(お祭り広場)
参加資格等のお問い合わせや参加申し込みは
市商工観光課内市観光協会(☎☎2111番内線2
60番)へどうぞ。

64年合同除厄祈願祭 (案内)

▷対象者

男—昭和23年4月2日~昭和24年4月1日生
まれの方

女—昭和32年4月2日~昭和33年4月1日生
まれの方

▷日時 2月5日(日)午後1時

▷場所 市中央公民館

▷会費 男10,000円 女8,000円(ただし祈願
だけの方は半額)

▷案内 対象者へは別途郵便で案内いたします。
(案内のない方、市外の方でも希望される方
は事務局までお問い合わせください。)

▷申し込み受付期間 1月5日(木)~20日(金)

▷申し込み先 会費を添えて事務局までお願い
します。(なお、都合により事務局までおいで
願えない方は実行委員へ)

実行委員会委員長 太田清一郎

事務局(市役所内 ☎☎2111番)

商工観光課 伊藤 修 蔵(内線260番)

選挙管理委員会 小笠原 雄 二(内線327番)

保険年金課 佐藤 妙 子(内線258番)

管 理 課 須藤 久 男(内線325番)

税 務 課 関 節 雄(内線201番)

土地改良課 三上 裕 行(内線220番)

水道事業所 三上 博 子(☎☎9111番)

中央公民館 棟 方 修 新(☎☎6056番)

ミニドックを受よう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

- ▷実施期間 2月28日まで
 - ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
 - ▷対象者 昭和24年3月31日までに生まれた方。
 - ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口には保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
 - ▷受診料 無料
 - ▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
 - ▷問い合わせ先 市衛生課 (☎内線272番)
- ◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
 木村内科医院・永田小児科内科医院
 健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
 佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
 佐藤内科小児科医院・増田病院
 荘司内科医院・三好診療所
 白戸胃腸科外科医院・森田診療所
 西北中央病院・森内科小児科医院

火災情報は

☎34-2323番

身だしなみの今にうるさい米寿の母不精な吾
 に即座の小言 三浦そめ
 看護婦ら私腹に着替え帰り行くそれを窓から
 見送る患者 蝦名卯之吉
 人絶えて広がりを持つ冬の道歩みて行けば青
 信号あり 赤坂千賀子
 宅配便にて古里の友送りくれし君子蘭生き生
 きと匂い放てり 堀内きみ子
 軽やかに木精がえしつづ足裏の朱に染まりた
 る桜落葉 蝦名麗子
 メガホン手にリング直売の口上を津軽弁にて
 叫ぶ女ら 吉田勇造

短

歌

津軽アスナロ五所川原支部

献血にご協力を!

今、病気や手術のために多くの人が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん深いご理解とご協力をお願いします。

期 日	時 間	場 所
1月12日 (木)	午前10時から 正午まで	五所川原保健所
	午後1時から 午後4時まで	NTT五所川原 電報電話局
1月18日 (水)	午前10時から 正午まで	特別養護老人 ホーム「青山荘」
	午後1時30分から 午後4時まで	マルトモデパート 駐 車 場

みんなの健康教室

- ▷日 時 1月27日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 富田重照先生
(富田胃腸科内科医院長)
- ▷テーマ 「腹痛について」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会

痴呆疾患予防講習会

—五所川原保健所—

- ▷日時 1月31日(火) 12:50~15:00
- ▷場所 市保健センター
- ▷内容 ①「脳卒中の予防」
対馬昭幸先生(北五医師会長)
- ②「痴呆の症状と介護法」
布施清一先生
- ③「若がえり体操」
藤田妙子先生(体育指導員)
- ▷対象 どなたでも受講できます。
- ▷受講料 無料
- ※詳しいことやお申し込みは、五所川原保健所
(☎2108、2109番)へどうぞ。

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)